

Panasonic Homes

消費者志向経営

2022年度 活動報告

(2022年4月～2023年3月)



発行日：2023年3月29日

Copyright Panasonic Homes 2023

Contents

■ 会社概要	3
■ パナソニック ホームズの消費者志向経営	4
■ 取り組み事例	
■ 法令遵守/コーポレートガバナンスを強化すること	
● コーポレートガバナンス	5
● 働きやすい環境づくり	6-7
■ 未来・次世代のために取り組むこと	
● 品質・安全確保	8
● 従業員の積極的な活動	9-10
■ みんなの声を聴き、かついかすこと	
● お客様・社会の要望をふまえた改善・開発	11-13
● お客様との生涯にわたるコミュニケーション	14-15

会社概要

パナソニック ホームズとは

会社概要

会社名	パナソニック ホームズ株式会社 (Panasonic Homes Co., Ltd.)
所在地	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
設立	1963年7月1日
従業員数（連結）	5,470名（2023年4月1日時点）
URL	https://homes.panasonic.com/



建築請負部門	戸建住宅・賃貸集合住宅などの建築工事、 リフォーム工事の請負および施工
主な事業内容	不動産事業部門 分譲用土地・建物およびマンションの販売、 不動産の仲介・賃貸管理
住宅システム部材販売部門	工業化住宅のシステム部材の製造および販売
建設業許可番号	国土交通大臣許可（特-2）第6164号
登録	宅地建物取引業者免許番号 国土交通大臣免許（15）第982号
建築士事務所登録番号	一級建築士事務所 大阪府知事登録（ハ）第23377号 他

創業者の言葉



パナソニック ホームズの創業者である松下幸之助は、暮らしに必要なことを提供し、全ての人の豊かさを実現することが企業の使命だと考えていました。

その想いは、誰一人取り残さないことを掲げている今日のSDGs と通じるものです。当社は、創業者の意志を引き継ぎ、事業に関連の深いSDGsゴール11「住み続けられるまちづくり」を中心としたSDGsの目標達成を目指しています。

企業は
社会の公器

事業を通じて、
社会に貢献していく

良家

「強さ」と
「暮らしやすさ」のNo.1へ

水道哲学

より良いものを
豊富につくる



私たちパナソニック ホームズは、パナソニック ホールディングスとトヨタ自動車が
未来志向のまちづくりを目指して設立したプライム ライフ テクノロジーズ株式会社のグループ会社です。

私たちパナソニック ホームズは、常に「お客様第一」を考えて事業に取り組んで参りました。
この基本方針を基に、事業者団体・消費者団体・消費者庁などが推進する
「消費者志向自主宣言・フォローアップ活動」へ参加しています。

理念

創業以来、「お客様第一を基本に製品やサービスを通じて社会に貢献する」という経営理念のもと、CS向上に向け、世界中のお客様の暮らしを豊かにする商品やソリューション、サービスを提供しています。創業者が唱えた「真のサービス」の理念に基づき、カスタマーサービスは誠実・正確・迅速を心がけ、謙虚な姿勢と感謝の念を持って対応し、お客様に信頼と安心、そして喜びを提供いたします。

ミッション

お客様一人ひとりの想いを受け止め、暮らしの知恵と先進技術で新・暮らし文化を創造し、世代を超えて続く感動とご満足をお届けする。

ビジョン

ワクワクする暮らしを創造する企業「No.1」。

バリュー

すべてはお客様のために5つの価値基準「誠実・信頼」「チーム・連携」「挑戦・革新」「行動・自責」「成長・プロ意識」を大切に、全事業活動を通じて、お客様の暮らしに貢献します。

取り組み方針

パナソニック ホームズでは、「消費者」と「共創・協働」して「社会価値」を向上させる経営「消費者志向経営」が目指す内容に則り、以下の3つに沿って当社事業に取り組んでいます。

法令遵守/ コーポレート ガバナンスを 強化すること

「すべてはお客様のために」。私たちはミッション・ビジョン・バリューを掲げ、社員一人ひとりが「誇りを持てる会社」を目指しています。

未来・次世代 のために 取り組むこと

資材の調達から始まり、すべてにおいて自然環境や社会環境に配慮し、お客様が笑顔でいられる暮らしを未来につなぐ活動をしています。

みんなの 声を聴き、 かつかすこと

お客様のお声や社会の要望を踏まえ、よりよい住まいづくりや新しい暮らしをご提案。また、災害復旧支援活動など私たちができることを常に探し、取り組みを行っています。

「すべてはお客様のために」私たちはミッション・ビジョン・バリューを掲げ、社員一人ひとりが「誇りを持てる会社」を目指しています。

パナソニック ホームズグループ 監査役会議開催

2022年7月、パナソニック ホームズグループ17社における監査役の活動状況や課題について、多角的な視点からディスカッションを行う場として監査役会議を実施。常任監査役、経理担当執行役員、監査部長、法務部長、子会社・協業会社の監査役、そして監査部門の担当者を含む26名が参加しました。このように監査役の役割や課題を共有し改善を図りながら、不祥事が生じない環境づくりに寄与し、顧客満足度（CS）および従業員満足度（ES）向上を目指します。



井上社長・法律顧問弁護士 “コンプライアンス対談”

2022年10月～12月は、当社グループ独自の「コンプライアンス推進強化期間」と定め、全従業員を対象に法令遵守の理解促進を図る活動を展開。これに先駆けて、井上社長と当社法律顧問である久保井総合法律事務所の代表パートナー 今村峰夫弁護士による対談を実施しました。この対談では、井上社長がコンプライアンスの考えを共有し、今村弁護士からは貴重なアドバイスが提供されました。この内容は、社内報や全従業員対象のメールマガジンなどを通じて周知徹底されました。



全社経営責任者 コンプライアンス研修会

2022年12月、「コンプライアンス推進強化期間」の一環として、井上社長をはじめ、当社グループ全社の経営責任者83名が参加する「コンプライアンス研修会」を実施。当社の法律顧問である匠総合法律事務所の代表パートナーの秋野卓生弁護士より「住宅業界におけるコンプライアンス」をテーマにご講演いただきました。業界特有のコンプライアンスの基本的視点や業界内での違反事例と対応策はじめ、社内教育の重要性について学びました。



社員一人ひとりが生き生きと働け続けられる職場環境を目指し、育児休業の取得推進や、出産後の職場復帰をサポートしています。

基本データ

育休取得率

	2021年度	2022年度
男性	16.4%	21.1%
女性	100%	100%

女性管理職登用の状況

	2021年度	2022年度
女性社員比率	21.5%	21.7%
女性管理職比率	4.8%	4.9%

時間外労働時間

2021年度	2022年度
24.2H/月	21.1H/月

年休取得日数

2021年度	2022年度
13.0日	13.8日

PLTグループのD&Iポリシーに連動し共に取り組んでいます

多様性・働き方改革推進の方針

プライム ライフ テクノロジーズグループ
ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) ポリシー



Purpose 私たちとその家族が
さらに“輝く”未来へつなげる

Vision **定量** 下記KPIの向上 **定性**

1. 女性管理職比率	1. ワークライフハーモニーの実現
2. 女性退職被率	2. お互いさま文化の醸成
3. 若手層の定着率	3. 働き方・職場の意識改革
4. 男性育休取得率	4. 女性職域の拡大
5. 従業員満足度	5. ロールモデルのバラエティ化

Action

1. 尊重—理解しあう	信頼しあう
2. 挑戦—行動する	助け合う
3. 成長—活躍できる	貢献できる

当社を含むPLTグループは、「多様な人材の活躍」「多様な働き方の推進」「多様な価値観の受容」を目指し、2022年4月に「ダイバーシティ&インクルージョンポリシー」を策定しました。このポリシーに基づき、社員一人ひとりが個性を活かし、働きがいを向上させることで、良質な住宅の開発と持続可能な社会の実現に努めています。

社員一人ひとりが生き生きと働け続けられる職場環境を目指し、育児休業の取得推進や、出産後の職場復帰をサポートしています。

本社ビルのオフィス改革

コロナ禍を経て、全国的に働き方が変化する中で、当社でも2022年2月～12月にかけて、千里本社ビル（大阪府豊中市）においてオフィス改革が展開。従業員が楽しみながら働ける、可動性の高いオフィス空間を目指してリニューアルを図りました。新しいオフィスでは出勤率を50%として想定し、ビル内で使用するスペースを以前よりも2フロア削減。改革後の各フロアは、オープンスペースならではの開放感があり、各部署の連携を促進する設計にしています。これにより、従業員はワークライフバランスを考慮し働く場所を自由に選べるようになりました。また、打ち合わせやオンライン会議用のスペースも増設し、個人と組織のパフォーマンスの向上もねらい取り組まれました。

自社ビルの環境を活かした 多層空間に生まれ変わった千里本社



工場の製造ライン改革

全国的に製造業における労働力不足や働く環境の改善が急務と言われている中、当社の湖東工場（滋賀県）では、近い将来に予想される課題に対応するため、新技術の導入による製造業務の革新を実施。IT化、製造ラインの自動化、省力化など、未来志向のイノベーションに注力しています。

協働ロボット

“人”と協力しながら働く人間協調型の産業用ロボット「協働ロボット」。住宅部材の内壁の釘打ち自動化を目指し、製造現場での稼働に向けて準備を進めています。そのためには働く環境に合わせたチューニング技術（ティーチング）が必要です。先輩社員と若手社員が共に開発を進めることで、技術継承にも力を入れています。



生産革新の取り組み「A-Nextセル活動」

お客様へ迅速に高品質な住まいをお届けするため、最安・最速・高品質を同時に達成することを目指した生産改革「A-Nextセル」を推進しています。

A-Nextセルで
目指すものづくり

最安

1. 集約一貫生産による生産拠点見直し
2. 省力化・省人化によるコストダウン
3. 工場ロス削減（構内物流効率化）

最速

1. 素材加工して部材にする一連の工程における在庫削減とリードタイム短縮
2. 建設現場の省力化（効率化支援・内製化）

高品質

1. 重要品質（構造）部材の内製化
2. 工場一貫生産による品質安定化

建築資材からお客様の暮らしまで、すべてにおいて自然環境から社会環境へ配慮し、
 ころ豊かな住まいと暮らしづくりに努めています。

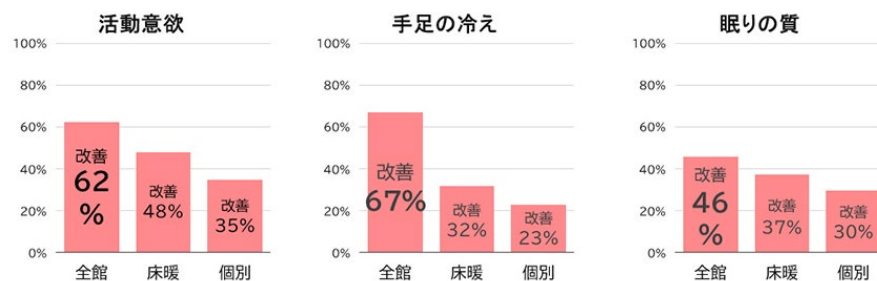
2022年度は
 当社の住まいにおける
 空気性能に対して、
 外部機関と共同で
 性能評価実験を実施しました。

※数値は実際の使用空間での試験結果ではありません。

2022年12月

住宅の空調設備が健康症状と生活の質に及ぼす影響に関する調査で
 高性能フィルター搭載の全館空調が有意な改善をもたらす結果を検証
 ～慶應義塾大学 理工学部 伊香賀 俊治教授と共同で調査研究～

■ 調査結果の一例：換気・空調設備ごとの健康症状・生活の質の改善について



<https://homes.panasonic.com/company/news/release/2022/121501.html>

上記に加え、安全科学における世界的リーダーであるアメリカの第三者安全科学機関 UL Solutionsからも、その性能についての評価をいただいています。

2022年8月

世界初を更新！UL Solutionsの
 「住宅向けUL GREENGUARD認証」を7年連続取得！

<https://homes.panasonic.com/company/news/release/2022/0830.html>



「住宅向けUL GREENGUARD認証」
 マーク
 (規格番号：UL 3036)

災害復旧支援活動などの災害対策やお客様へのコロナ支援対策など、 企業と社員が常にできることを探し、新しい取り組みに励んでいます。

(株) パナホーム愛知

走って健康、拾ってSDGs活動 「ブロッキング」

(株) パナホーム愛知は、2021年4月にSDGs推進チームを結成。同社が事業展開する愛知県半田市の「SDGs宣言制度」にも参画し、企業として社会的責任を果たすため、様々な活動に取り組んでいます。

2022年5月、環境問題や健康問題などの社会課題を同時に解決することを目指す「ブロッキング※」を半田市内で実施し全社員が参加。従業員の一体感醸成や近隣地域の皆様にSDGsの重要性を広める取り組みとなりました。今後もこのような活動を通じて、地域との連携を深め、事業活動につなげていくことを目指します。



※ブロッキングとは、ジョギングとゴミ拾いを組み合わせたスウェーデン発のフィットネス活動です。これにより、「走って健康に」「拾ってエコに」を実現。SDGsの実践にもつながっています。

東京支社・埼玉支社

スポーツチームとの協業など による地域貢献

地域密着で住まいづくりを担う支社ではスポーツを通じた地域交流を積極的に行っています。

サッカーで「地域スポーツ振興支援」活動

東京支社と埼玉支社では、それぞれ地元のサッカーチームを通じて、プレゼンマッチの開催やスタジアムでのプレゼント配布などを実施。これにより、お客様や地域、組織間連携を強化する取り組みを行っています。



耕作放棄地を保全する取り組み

埼玉支社では、2022年6月、Jリーグ「大宮アルディージャ」のスポンサーというご縁をきっかけに、同チームのスポンサー企業と連携して、地域の耕作放棄地を保全する「豊かな田んぼを守り隊2022」に参加。田植えを通じて、地域貢献にとどまらず、同地域の企業間交流を深める機会にもなりました。



(株) パナホーム兵庫

エコキャップ活動・ アートウォーク

(株) パナホーム兵庫は、お客様、地域社会、社員及びその家族との調和を重視し、社会貢献活動を積極的に行っています。

エコキャップ活動

ペットボトルキャップを回収し、その売却益を発展途上国のワクチン購入などに役立てる活動を行っています。毎年、自社での数値目標を設定し、全従業員はもちろん、近隣地域にお住まいの皆様と協力して、目標達成を目指しています。22年度は約42,000個を集めることができました。



ゴミ拾いアートウォーク

2023年2月、姫路市内で「ゴミ拾いアートウォーク」を実施。「『競わない』ランニング文化を創ること」をミッションに掲げ、プロのGPSランナーとして活動する志水直樹さんと共に、同社社員を含む計22名がボランティアで参加。楽しく交流を深めながら地域美化を行いました。



優れた取り組みを表彰することで、全従業員がモチベーションを高め合い、業務品質の向上を促す企業文化を築いています。

製造部門・間接部門・顧客接点部門で業務改善に関わるサークル活動を推進

当社は品質の維持・向上を目指して、小集団（サークル）改善活動を推進しています。2022年7月、製造部門、間接部門、顧客接点部門から選ばれた優秀な事例を共有する「2022年 パナソニック ホームズQC・WIT・CS サークル 優秀サークル成果報告会」を開催。この取り組みを通じて、業務改善を図り、顧客満足度の向上に努めています。

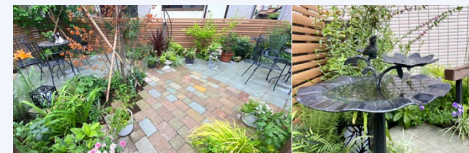
取り組み例

- 製造部門→工場でのタイル張り工程を改善し、足場を建てるのが難しい狭小地での建築数の増加を目指す。
- 設計部門→2020年4月に設立された工事監理センターの課題をメンバー間で整理し、品質・時間・物件に対する課題を解決する。
- 顧客接点部門→賃貸・リフォーム・新築営業の部門が一体となって、入居率アップを図る

「NATEX DESIGN CONTEST 2021」プレゼンテーション大会

2022年7月、当社グループの外構・造園専門会社である（株）ナテックスでは、社内事例を審査・表彰する「NATEX DESIGN CONTEST2021」を開催。2020年10月～2021年10月までの完工物件と、2019年4月以降の完工で過去のコンテストに応募していない全78作品を社内でも共有し、全社員投票で優秀賞7作品、部門賞1作品を選出しました。良い事例を社内でも共有し蓄積することで、営業力や設計力の向上を目指すとともに、社内の活性化を図る重要な役割を果たしています。

最優秀賞受賞チーム
庭部門/埼玉営業部 荒木みずき、
横山延彦、千葉春香
『CHOCOLAT HOUSE GARDEN』



2022年度「ステータス認定制度」認定者

工事管理者の技術力を認定する当社独自の「ステータス認定制度」を設けています。2022年度は、完工した200棟相当の実績を持ち、かつ1級施工管理技士の資格を有する担当者6名を対象に、工事管理に必要な技術力をアセスメント（能力評価試験）を実施。このアセスメントでは、プロフェッショナルとしての知識を確認する筆記試験、施工計画力や図面理解力を測る実技試験、お客様対応力を測るロールプレイング、KPI達成状況から、日頃の取り組みを確認するなど、様々な内容で評価しています。その結果、「プロフェッショナルコンストラクチャー」として、2名が認定されました。

2021年 アーキテクトオブザイヤー

当社グループの設計職のうち、1級・2級建築士およびインテリアコーディネーターの資格を持つ社員を対象に、設計提案力の優れた設計者を表彰する『アーキテクト・オブ・ザ・イヤー』。実際に完工した物件を対象にコンペティション形式で行い、計画内容、提案プロセス、プレゼンテーションなど総合的に設計力を評価することで、ブランド力と設計提案レベルの向上を目的としています。2022年度は、2021年10月～2022年9月に完工した物件のうち294件が応募されました。一次・二次審査を経て新人賞2名が決定。プレゼンテーションを行う三次審査で、最優秀賞6名が選ばれました。

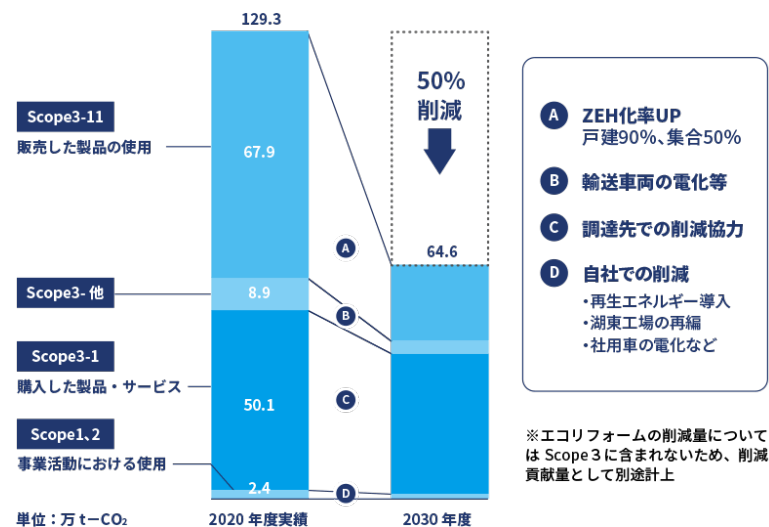
環境に配慮した住まいづくり、まちづくりを通じて、地球温暖化の抑制に貢献し、次世代に向けてより良い住環境を残すことを目指しています。

カーボンニュートラル

PLT（プライム ライフ テクノロジーズ）グループでは脱炭素社会を目指し、建設・住まい・まちづくりを通じて、2050年までにカーボンニュートラルを実現することを宣言しました。当社はグループの方針に従い、独自の環境目標を設定。2030年度までにサプライチェーン全体のCO2排出量を、2020年度実績の50%削減するという具体的な数値目標を定めています。この目標達成のため、我々は引き続き環境に配慮した活動を推進してまいります。

※海外、マンション事業は含まない

パナソニック ホームズの目標



取り組み内容

当社は、「家づくりの事業者」、「お客様のくらしのパートナー」、「地球環境を守る社会的責任」という3つの側面からカーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいます。

つくる

家づくりの各プロセスで、脱炭素に向けて取り組んでいます。

くらす

お客様の快適でエコなくらしを叶える取り組みを行っています。

まもる

植樹活動など、豊かな地球環境を守る取り組みを行っています。

工場の取り組み：再資源化の徹底

生産拠点である工場では、徹底した分別を通じて廃棄物の再資源化に取り組んでいます。これにより、湖東・つくばの両工場では廃棄物の埋め立て処理がゼロになる「ゼロエミッション化※」を達成しています。

※廃棄物を燃やす際に発生する熱エネルギーを回収して利用する「サーマルリサイクル」後の残渣（ざんさ）を除く

お客様との連携：ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の推進

ZEHと快適な住まいを両立させるための商品や技術開発を行っています。2030年度までに新築戸建住宅のZEH率を90%にすることを目標に掲げ、ZEH住宅の普及に努めています。お客様が当社の住まいで暮らすことで、負担をかけずに住宅の年間一次エネルギー消費量の収支をゼロ以下にすることを実現します。

お客様がずっと笑顔でいられる住まいづくり、そして進化するまちづくりを通じて、
これからの新しい暮らしを未来へつなぐ活動をしています。

パークナード・グラン吹田SSTが 「令和4年度 おおさか環境に やさしい建築賞」を受賞

大阪府吹田市の『Suita サスティナブル・スマートタウン』（以下『Suita SST』）にある当社のファミリー向け分譲マンション「パークナード・グラン吹田SST」。2023年1月、当マンションが大阪府と大阪府が地球温暖化やヒートアイランド現象の防止、環境配慮に優れた建築物を表彰する「令和4年度 おおさか環境にやさしい建築賞」の住宅部門で受賞しました。断熱性の高い省エネ住宅であり、創畜連携の先端技術を導入し、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）によりエネルギー使用状況が可視化できるなど、再生可能エネルギー利用率100%を実現する「再エネ100タウン」の実現にふさわしい省エネマンションであると評価いただきました。



「健康と生涯活躍のまち」をつくり「想像を超えた暮らし」の実現を目指す大型分譲地

『Up DATE City (アップデート シティ) ふくしま』

当社を代表幹事とし、福島県伊達市を含む44の企業・団体が構成される「Up DATE City協議会」が開発を進めている大型分譲地『Up DATE Cityふくしま』。2022年4月、その戸建街区「ソラチエ」において、モデルハウス7棟がオープンしました。全戸に、「Nearly ZEH（ニアリーゼッチ）」相当のエネルギー収支の実現と「太陽光発電システムの採用」もしくは「高断熱・高気密・省エネ仕様」とする基準を設け、さらにHEMSも標準搭載するなど、地元の住宅販売会社12社と協力して、環境負荷軽減と健康で快適な住空間づくりを行っています。この街では定期的に朝市を開催するなど、新しく住民となる方と地域住民との交流も促進。今後も、その時々に応じて生活の仕組みやサービスのアップデートを行い、住民の生きがいと活躍の機会を高め、さらに多世代交流を活発化させることで、今までにないくらしの提供を目指してまいります。



品川区戸越地区における 防災啓発活動

パナソニック ホームズ（株）東京支社では、品川区「戸越銀座商店街連合会」と連携を深め、商店街の周辺地域にお住いの皆様の防災意識向上に努めています。



「まちなか防災訓練」に参加

イベントに協賛すると共に、当社の災害に強い家づくりについて「紙芝居」を通してPRしました。



「まちなか防災サッカー」を開催

J1リーグに所属するサッカーチーム「FC東京」や地元消防団の皆様と共に、サッカーを楽しみながら防災を学ぶ体感型イベントを実施しました。



地域社会との連携を強化し、包括的な取り組みによって、安全で暮らしやすい住まいづくり、街づくりを進めています。

各地の学校を訪れて、次世代人材育成を目的とした「総合的な探究の時間」に協力

当社は以前から、全国の小・中・高等学校から依頼を受け、環境への取り組みや持続可能な街づくりに関する授業へ参画してまいりました。近年、SDGs達成に向けての次世代人材育成が進められています。その一環として、文部科学省と経済産業省が連携して小・中・高等学校の授業において、企業が協力しながら学生と共に地域課題の解決策を考える「総合的な探究の時間」というカリキュラムが推進されています。当社も、学校やお取引先企業さまと連携して、共に将来の暮らしを考えるお手伝いを行っています。

2022年4月 兵庫県立長田高等学校にて、スマートシティを考えるワークショップ



2023年3月 東京都の中学校と、家の間取りや防災を考えるワークショップ



最大震度6強の地震による、生産・調達・物流への被害をシミュレーション

「自然災害対策訓練」を実施

当社では、頻発する「自然災害」を最重要リスクと位置づけ、自然災害発生時にオーナー様の安全確保と日常生活へ戻るための復旧活動を最優先事業とすることを定めています。これに基づき2022年9月、当社の建設部、人事・総務部、オーナーサポート部で組織された大規模自然災害対策グループの企画によって、千里本社と支社・協業会社、工場、調達先、物流などの被害発生想定拠点が連携した「自然災害対策訓練」を実施。今回は、奈良県を震源とするM7.1（震度6、滋賀県で震度5強を観測）の地震発生を想定し、本番さながらのシミュレーションを行いました。被災されたオーナー様や社員、サプライヤーのご家族を含めた安否確認などを最優先し、災害発生の初動から翌日の対策までの一連の流れを、臨場感をもって再確認しました。



千里本社に設置した災害対策本部

オーナー様の立場で社内連携を深化させ、 全社一丸でお客様の末長いくらしをサポートしています。

24時間365日受付の オーナーサポート

水漏れ、トイレのつまり、設備の故障などの住まいのトラブルに対し、24時間365日対応しています。



<https://homes.panasonic.com/sumai/support/support.html>

長く安心して暮らすための 住まいのメンテナンス

屋根、外壁、バルコニー防水、キッチン、浴室、防蟻処理に対する住まいのメンテナンスを提案しています。住まいの劣化を防ぎ、長期間の安心と快適な生活を支えます。



<https://homes.panasonic.com/reform/maintenance/>

くらし研究室

当社は創業以来、住まいと暮らしに寄り添い、調査・研究を続けています。世の中やライフスタイルの変化の兆しを読み取り、暮らしのアイデアをカタチにする活動を続け、より良い住まいの提案に繋がっていきます。



2022年度トピックス

- 2022年4月、これまでの調査・研究成果を活かした子育て世帯向け戸建住宅『KODOMOTTO (こどもっと)』をリニューアル発売しました。
- その他、企画開発部門やカスタマーサービス部門などと連携し、商品化やサービス改善に向けた調査・研究を行っています。

安心して快適な暮らしを実現し、末長くご満足いただけるよう「生涯おつきあい」の
 ところでオーナー様とご家族の皆様にご寄り添い、取り組んでいます。

次世代へ住み継ぐ良家づくり

かつて当社が分譲した神戸市西区の住宅地にお住まいのオーナー様との接点を再創出するための取り組みを強化しています。2022年10月、当社のストック部門が連携し、神戸市西区で開催された「西区40周年記念みどり太陽のステージ」に出展。自治体の皆様との連携を強化し、リフォームや買取再販事業を通じて、多世代が交流し長く快適に住み続けられる街づくりへの貢献を目指しています。



オリジナルカレンダーが 全国カレンダー展で31年連続入賞

オーナー様や取引先様への年末年始のご挨拶として、毎年感謝を込めてカレンダー（非売品）を制作しお贈りしています。2023年版カレンダーは、大胆なタッチと鮮やかな色使いでエネルギッシュな作品を数多く発表している画家、山口一郎氏の作品を採用。平和への想い・幸せな日常への願いが表現された同作品は2022年12月、1950年から続く伝統的なコンクール「第74回全国カレンダー展」で最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞しました。これにより当社カレンダーは、1993年版より31年連続入賞という記録を更新しています。



オーナー様・販売店様 感謝のつどい

当社では、オーナー様・販売店様を中心とした皆様に日頃の感謝を示すために「感謝のつどい」を実施しています。コロナ禍である2022年は、オンライン配信で代替イベント行う拠点もありました。このような取り組みを通じて、事業を支えてくださる皆様にご満足いただくことで、地域に根差した当社の活動の輪が広がることを願っています。



埼玉ワイルドナイツ・大宮アルディージャ 試合観戦ご招待会

オーナー様を中心に、スポーツ観戦をお楽しみいただける取り組みを継続しています。2022年度は、5月にジャパニラグビーリーグワンに所属する「埼玉ワイルドナイツ」の試合、10月にはJリーグに所属する「大宮アルディージャ」の試合へご招待しました。



Panasonic Homes

当社のサステナビリティの取り組みについて、詳しくは下記で発信しています。

PR TIMES

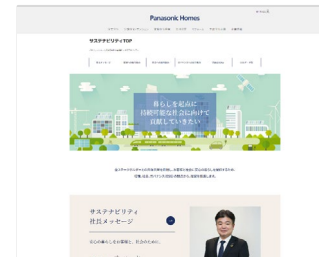


https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/22927

当社情報の
一覧はこちら



企業情報サイト サステナビリティ



<https://homes.panasonic.com/company/sustainability/>

詳しい情報は
こちら



●写真・イラスト・平面図には標準仕様以外のものも含まれています。●掲載の写真は印刷の関係上、実物と多少色が異なります。あらかじめご了承ください。

※本書に収録したものは、すべて当社に著作権の存するものですから、無断の複製は固くお断りいたします。

パナソニック ホームズ株式会社 〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号

ホームページ homes.panasonic.com